

平成25年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	港湾管理一般事務			
予算科目	8 款 4 項 1 目			
総合計画での位置付け	都市基盤の整備 道路・交通基盤の整備			
所管課情報	担当課: 道路河川課		電話番号(内線): 592	
記入者情報	所属長: 上坂 博一		担当責任者: 小笠原 幸男	
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 17 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	港湾施設利用者			
根拠法令等	愛媛県港湾管理条例			
事業の目的	港湾施設の適正な維持管理を行い、利用促進を図る。			
事業の内容	港湾・海岸関係各種協議会への参加、港湾施設の管理に係る消耗品等の補充及び港湾施設使用に伴う各種申請・許可に関する事務			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	計画的かつ効率的な予算執行に努める。			
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算
事業費	直接事業費	1,989	219	158	184
	人件費	799	813	406	813
	合計	0	1,032	564	997
人件費 内訳	人工数	0.10	0.10	0.05	0.10
	人件費単価	7,999	8,135	8,135	8,135
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	799	813	406	813
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	2,788	1,032	564	997

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	24年度実績	25年度予定	9月末の実績	25年度実績
需用費(消耗品・燃料費)	千円	38	50	0	31

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5年間の実績
		50	50	50	50	

成果指標				
成果指標	今年度の需用費支出額÷前年度需用費支出額(%)			
指標設定の考え方	目標設定が困難であるため、前年度経費と比較する。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目標	100%	100%	0	0
実績	93%	81.6%	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	計画的かつ効率的な予算執行に努めた結果、支出額を抑えることができた。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	港湾施設維持管理をする上で必要な事務経費であるが、効率的な事務執行により経費節減に向けた取り組みが必要である。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題